

早稲田大学審査学位論文

博士（スポーツ科学）

概要書

民間テニスクラブのスクール生に対する
競技会参加および競技観戦プログラムが与える影響
ークラブマネジメントへの活用可能性の観点からー

The Effects of Competition and Spectating

on Members of a Tennis School:

Implications for Club Management

2014年1月

早稲田大学大学院 スポーツ科学研究科

霜島 広樹

SIMOZIMA, Hiroki

研究指導教員： リー・トンプソン 教授

【研究目的】

本研究では、民間テニスクラブにおいて「テニススクール生の競技会への参加が、テニスへの参加にどのような影響を与えるのか実証的に検証する」ことと(研究1)、「テニススクール生の競技観戦プログラムへの参加が、テニスへの参加にどのような影響を与えるのか実証的に検証する」こと(研究2)を研究の目的とした。

【研究1の結果と考察】

民間テニスクラブのスクール生における、競技会参加者と競技会非参加者の、競技会1ヵ月前・競技会直前・競技会後における、テニス参加動機・テニスへの継続意図・プロテニストーナメントへの観戦意図・テニス実施頻度の変化を、統計的な分析を行うことによって検討した。

その結果、競技会へ参加することによって、「技術向上」の参加動機が向上する可能性が示された。特に、競技会の直前から競技会後にかけて値が大きく向上したことから、競技会へ出場して試合を行うことが、「技術向上」の参加動機が向上に影響を与える可能性があることが明らかとなった。また、競技会への出場が「交流」の大きさに影響を与えた可能性も示唆された。

さらに、競技会への参加予定があることが、テニスへの継続意図の減少を抑制する効果がある可能性が明らかとなった。しかし、観戦意図に関しては分散分析の結果、交互作用ならびに主効果の統計的有意性は確認されなかった。このことから、本研究の結果からは、競技会への参加が観戦へのモチベーションに影響を及ぼさない可能性が高いと考えられた。しかし、霜島・木村(2013)によると、技術向上と観戦意図には強い関係性があることが指摘されており、競技会の参加を通して技術向上の値は向上していることから、1か月程度の短期間では、観戦意図の変化は起きないといった可能性も考えられた。また、競技会への参加予定があるスクール生は、競技会前の期間において、より積極的にテニスへ参加するようになる可能性が示された。

これらのことから、スクール生のやる気や意欲を向上させる上で、競技会への参加が有効なプログラムとなり得る可能性が明らかとなった。

【研究2の結果と考察】

研究2では、研究の目的を達成するため、テニスクラブにおいてコーチによるエキシビションマッチ(エキシビ)を実施し、テニスクラブのスクール生に対し、インタビュー調査、並びに観戦前・観戦後と質問紙調査をすることで、エキシビ観戦が与える影響について、研究2-1では質的な側面、研究2-2では量的な側面から検討を行った。

研究2-1、研究2-2の結果から、エキシビ観戦がスクール生のテニス実施・観戦へのコミットメント、あこがれ（尊敬）、テニスへの態度に影響を与えることが明らかとなった。以上のことから、スクール生のやる気や意欲を向上させる方法として、競技観戦プログラムが一定の有効性を持っている可能性が示唆された。

【結論】

研究1、2から得られた知見としては、まず、競技会への参加がテニススクール生の実施頻度や継続意図の向上に貢献することが明らかとなり、競技会を有効に活用することで、テニススクール生のレッスン受講回数の向上や、退会率の減少に貢献できる可能性が示された。また、競技会そのものにおいてもエントリーフィーによる収益を得られるという点で、マネジメントする側にとって有益なプログラムになり得ると言えよう。様々なテニス実施者が参加できるような大会を定期的に行うことが肝要かと思われる。

一方で、エキシビ観戦に関しては、今回の研究で実施・観戦への意欲の向上に及ぼす効果が検証されたが、研究2-1で明らかになったように、コーチへの尊敬を高めたり、心理的距離を高めたりするといった点においても、クラブマネジメントにとって有効なプログラムになり得ると言える。また、プロモーションにおいて大きなコストをかけなくても一定の観戦者を集めることができる可能性が高いという点からも、エキシビ観戦の後に、レッスンプログラム等を開催したり、エキシビ観戦プログラムをクラブのイベントとしてより充実させ観戦料金を徴収したりする戦略も有効であると言えよう。

今回の研究で提案した競技会への参加、エキシビ観戦プログラムは、マネジメントを行う側の努力次第で、いつでも開催できるという点で、適用可能性は高く、テニススクール生の意欲を高める上で有効なプログラムであると考えられる。さらに、前述したようにプログラムをバージョンアップさせていくことで、更に効果が得られる可能性も期待できる。

また、今回の結果から、クラブ内部で大会やエキシビを行うだけでなく、例えば、地域で行われている区民大会にスクール全体として参加をしたり、トッププロの試合にテニスクラブ全体として観戦に行ったりすることも、テニススクール生の実施、継続への意欲を高める上で重要になると考えられる。そのためには、クラブの経営者や、クラブに所属しているスタッフが、テニスクラブ外部で行われている競技会や、トッププロが出場するトーナメントの情報を精通し、またそういった情報の入手により敏感になっておく必要があると言えよう。